




就労継続支援 A 型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	就労継続支援A型とんとんみー
住 所	那覇市長田1-18-10
電話番号	098-987-0790

事業所番号	4710101470
管理者名	森根 きよみ
対象年度	令和7年度

地域連携活動の概要

<p><活動内容></p> <p>活動場所 特別養護老人ホーム</p> <p>実施日程 週5日</p> <p>実施した生産活動・施設外就労の概要</p> <p>利用者数 等 7人</p>	<p><活動の様子></p> <p>① シーツ交換 ◎使う人の気持ちになって</p> <p>② 廊下の掃き清掃 ◎隅のごみも掃き残さず丁寧に</p> <p>③ トイレ清掃 ◎便器をパーツごとに綺麗に 清潔を心がけて</p>
<p><目的></p> <p>地域連携活動のねらい その場に適したコミュニケーションを取る</p> <p>地域にとってのメリット 居心地の良い環境を提供</p> <p>対象者にとってのメリット 清潔、安全、居心地の良さを継続できる。</p>	
<p><成果></p> <p>実施した結果 コミュニケーションを取りチームで協力する事が出来てきた。</p> <p>得られた成果 周りを見て作業することは安全で効率アップに繋がられた</p> <p>課題点 更に個々のレベルアップと安定した作業を目指す。</p>	 

連携先の企業等の意見または評価

気になる所のやり直しは即座に対応していただき職員とのコミュニケーションも取れているため情報の共有が出来作業がスムーズに行われています。継続してお願いします。

今後の連携強化に向けた課題


疑問点は後回しにせずその日、その場で確認し情報を共有。各スタッフに漏れが無い様伝える。
利用者により作業速度や作業レベルに差が出るため毎回、同じクオリティーで仕上げることの難しさがある事を理解していただかなければいけない事。（そのことを放置せず作業レベルの高い利用者を入れ替えて取り組んでいる）

連携先企業名	特別養護老人ホーム	担当者名	Y氏
--------	-----------	------	----

就労継続支援A型事業所における利用者の知識・能力向上に係る実施状況報告書

事業所名	就労継続支援A型とんとんみー	事業所番号	4710101470
住所	那覇市長田1-18-10	管理者名	森根 きよみ
電話番号	098-987-0790	対象年度	令和7年度

利用者の知識・能力向上に係る実施概要

<p><活動内容></p> <p>熱中症防止研修会（オンライン研修）</p> <p>活動場所 研修センター</p> <p>実施日程 R7年6月10日（火）13：30～15：30</p> <p>実施した利用者の知識・能力向上に係る実施の概要</p> <p>オンラインにて法令等の知識や最新の労働安全衛生規則の改正、命を守る熱中症対策を学ぶ</p> <p>利用者数等 利用者13名、職員3名、手話通訳1名</p>	<p><活動の様子></p> <p>活動の様子の写真</p> <p>オンライン 受講風景</p> 
<p><目的> 熱中症の対策と安全安心な作業環境づくり</p> <p><利用者のメリットや実施のねらい></p> <p>屋内外問わず起きる熱中症の予防対策を知る</p>	
<p><成果></p> <p>実施した結果 初めてのオンラインで視聴する学びに食い入るように集中し驚いていました。細かな例えがあり分かり易かったと思います。</p> <p>得られた成果 危険を防ぐ対策と方法を学んだ</p> <p>課題点 いざという時の瞬時の判断が出来るように繰り返して覚えていけるよう学ぶ機会を持つ。</p>	

連携先の企業や事業所等の意見または評価

<p>連携した結果に対する意見または評価</p> <p>熱中症関連の事故の報道が増加している中で法令が改正されたタイミングでの研修で簡易的に対応する方法から本格的に対応する方法まで知識向上につながり刺激になる丁寧な研修でした。</p> <p>今後の連携強化に向けた課題</p> <p>今回は遠方の講師陣でオンライン研修でしたが分かり易く次回の企画があれば利用したいと思います。又、本島内の企画があれば後質問やさらなる知識の向上が見込めると思います。</p>	
連携先企業（担当者）	日本セレブセンター 日本労働安全コンサルタント：田中 正晴氏、伊藤 勝哲氏

利用者からの意見・評価



<p>参加した利用者からの意見・評価</p> <p>話を逃さないように集中していました。手話通訳のおかげで詳しい説明も解りました。互いに無理せず休養を取りながら作業をすれば順調に仕事が進むと思いました。クールワークをし仕事をしている者同士で気に留めながら仕事をしないとダメと感じた。熱中症になったら死に至ることもあるので水分、塩分も一緒に取るようにしたい。異常が出たら体を冷却することを学んだ。熱中症の症状を学んだ。立ち眩み、筋肉痛、大量の発汗、手足の冷え、生あくび、の症状に注意する。救急車を呼んだ方が良いか相談できる救急安心センターの電話#7119。暑さ指数（WBGT）。自分は大丈夫と思って死んでしまうことがある。</p>	話
---	---

就労継続支援 A 型事業所における利用者の知識・能力向上に係る実施状況報告書

事業所名	就労継続支援A型とんとんみー
住所	那覇市長田1-18-10
電話番号	098-987-0790

事業所番号	4710101470
管理者名	森根 きよみ
対象年度	令和7年度

利用者の知識・能力向上に係る実施概要

<p><活動内容></p> <p>老人施設内清掃での注意点と心得（実演：シーツ交換）</p> <p>活動場所 研修センター</p> <p>実施日程 R8年2月16日（月）13：00～15：30</p> <p>実施した利用者の知識・能力向上に係る実施の概要 清掃の仕方の意味があることを学ぶ。ベットメイキングの目的やポイント、清掃時の基本、感染症について、入居者様との接し方等。</p> <p>利用者数等 利用者16名、職員4名</p>	<p><活動の様子></p> <p>活動の様子の写真</p>  <p>モニターを使った講義</p> <p>シーツ交換の手順（実演）</p> 
<p><目的> 老健施設の清掃の仕方には意味があることを学ぶ</p> <p><利用者のメリットや実施のねらい></p> <p>清掃の手順や意味を知ることを入居者の方に思いやりを持ち安全で清潔な環境を提供できる様実施。又、意識を高め、誇りを持って作業に打ち込める様研修企画</p>	
<p><成果></p> <p>実施した結果 入職時に手順説明や作業の工程をある程度説明したはずだが初めて学んだと答える方が多かった。</p> <p>得られた成果 作業の意味を理解できたと答える方が多く意識して取り組みたいとの姿勢が見えた。</p> <p>課題点 障害により記憶のとどまりに方に差がある為チームでフォローしていける体制を作る。</p>	

連携先の企業や事業所等の意見または評価

<p>連携した結果に対する意見または評価</p> <p>こういう機会はなかったので資料づくりに工夫しました。分かり易い文面、話し言葉は大きくはっきりゆっくりを意識しました。その成果は終了後の感想でわかり易かったとの報告書を見てホットしました。皆、おしゃべりもなく、聞き逃さないように集中しているのが何え研修態度は、すごくよかったです。老人ホームの施設長も参加して議題のほかの質問に答えて頂いたので皆の知識が大きく向上したと思います。</p> <p>今後の連携強化に向けた課題</p> <p>今後、管理業務を行っている看護師、栄養士を始め他の方々の専門分野のお話が企画できれば自らの障害を自覚し自己コントロールに向けた安定した生活が送れると考えています。一番難しいのは連携先と情報を共有する為の時間調整ですが変更があった場合、利用者とも時間調整が必要になってくるのは大きな課題です。</p>	
連携先企業（担当者）	特別養護老人ホーム ユニットリーダー（介護福祉士）垣花 まりな

利用者からの意見・評価

<p>参加した利用者からの意見・評価</p> <p>清掃をするにあたっての心構えを生かして作業したい。参考になった。感染が疑われるい服は洗浄して洗濯に出していること、車いすなどを移動させて清掃したら元の場所に戻す事がわかった。老人施設での清掃が継続できる様学びながら続けていきたい。コンセント抜け等危険を発見したらスタッフに報告する。入居者が嫌がったら無理やり清掃に入らない。清掃時は換気を行う。ラバーの裏表に注意し反対になっていたら直す。シーツはしわにならないようにピンと張る。一次洗浄の洗浄液の使い分けと液の材料、比率などが解った。</p> <p>※ 何気なく行っていた作業や支援員から説明を受けたことで学ぶ環境を作り現場の職員から伝えると素直に理解し次の作業につなげたいと話を利用者から多く聞いたのは喜ばしいことだと思います。</p>

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（全体）

事業所名	就労継続支援A型とんとんみー
住 所	那覇長田1-18-10
電話番号	098-987-0790

事業所番号	4710101470
管理者名	森根 きよみ
対象年度	令和7年度

(I) 労働時間		65	点
①1日の平均労働時間が7時間以上			
②1日の平均労働時間が6時間以上7時間未満			
③1日の平均労働時間が5時間以上6時間未満	○		
④1日の平均労働時間が4時間30分以上5時間未満			
⑤1日の平均労働時間が4時間以上4時間30分未満			
⑥1日の平均労働時間が3時間以上4時間未満			
⑦1日の平均労働時間が2時間以上3時間未満			
⑧1日の平均労働時間が2時間未満			

①90点 ②80点 ③65点 ④55点 ⑤40点 ⑥30点 ⑦20点 ⑧5点

(II) 生産活動		60	点
①過去3年の生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上	○		
②過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上			
③過去3年の生産活動収支のうち前年度における生産活動収支のみが前年度に利用者に支払う賞金の総額以上			
④過去3年の生産活動収支のうち前々年度における生産活動収支のみが前々年度に利用者に支払う賞金の総額以上			
⑤過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賞金の総額未満			
⑥過去3年の生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賞金の総額未満			

①60点 ②50点 ③40点 ④20点 ⑤-10点 ⑥-20点

(III) 多様な働き方（※）		15	点
①免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度			
就業規則等で定めている	○		
②利用者を職員として登用する制度			
就業規則等で定めている	○		
③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律			
就業規則等で定めている			
④フレックスタイム制に係る労働条件			
就業規則等で定めている			
⑤短時間勤務に係る労働条件			
就業規則等で定めている	○		
⑥時差出勤制度に係る労働条件			
就業規則等で定めている	○		
⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度			
就業規則等で定めている	○		
⑧傷病休暇等の取得に関する事項			
就業規則等で定めている	○		
小計（注1）			

（※）8項目の合計点に応じた点数 （注1）5以上:15点、4~3:5点、2点以下:0点

(IV) 支援力向上（※）		5	点
①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会			
参加した職員が1人以上参加している	○		
②研修、学会等又は学会誌等において発表			
1回以上の場合			
③視察・実習の実施又は受け入れ			
いずれか一方のみの取組を行っている	○		
④販路拡大の商談会等への参加			
1回以上の場合			
⑤職員の人事評価制度			
人事評価結果に基づき定期に昇給を判定する制度を設け、全ての職員に周知している	○		
⑥ピアサポーターの配置			
ピアサポーターを職員として配置している			
⑦第三者評価			
過去3年以内の福祉サービス第三者評価を受審しており、結果を公表している。			
⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等			
都道府県知事が適当と認める国際標準化規格が定めた規格その他これに準ずるものの認証を受けている			
小計（注2）			

（※）8項目の合計点に応じた点数 （注2）5以上:15点、4~3:5点、2点以下:0点

(V) 地域連携活動		10	点
地域の事業者と連携した付加価値の高い商品開発、企業や官公庁等での生産活動等地域社会と連携した活動を行い、その結果をインターネット等により公表している	○		

1事例以上ある場合:10点

(VI) 経営改善計画		0	点
経営改善計画の提出を求められていない。または、経営改善計画の提出を求められているが、指定された期日までに提出している。	○		

期限内に提出していない場合:-50点

(VII) 利用者の知識・能力向上		10	点
前年度において、就労継続支援A型事業所等が利用者の知識及び能力の向上に向けた支援を行い、当該支援の具体的な内容を記載した報告書を作成し、インターネットの利用その他の方法により公表している。	○		

1事例以上ある場合:10点

項目	点数
労働時間	5点 20点 30点 40点 55点 65点 80点 90点
生産活動	-20点 -10点 20点 40点 50点 60点
多様な働き方	0点 5点 15点
支援力向上	0点 5点 15点
地域連携活動	0点 10点
経営改善計画	0点 -50点
利用者の知識・能力向上	0点 10点

合計	165	点 / 200点
----	-----	----------

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（実績Ⅰ～Ⅳ、Ⅵ）

(Ⅰ) 労働時間

前年度（R7年度）

雇用契約を締結していた全ての利用者における延べ労働時間	21,970	時間	雇用契約を締結していた延べ利用者数	4,242	人	利用者の1日の平均労働時間数	5	時間
-----------------------------	--------	----	-------------------	-------	---	----------------	---	----

(Ⅱ) 生産活動

会計期間（4月～3月）

前々々年度（4年度）

生産活動収入から経費を除いた額	25,186,760	円	利用者に支払った賃金総額	15,319,584	円	収支	9,867,176	円
-----------------	------------	---	--------------	------------	---	----	-----------	---

前々年度（5年度）

生産活動収入から経費を除いた額	25,904,368	円	利用者に支払った賃金総額	15,394,473	円	収支	10,509,895	円
-----------------	------------	---	--------------	------------	---	----	------------	---

前年度（6年度）

生産活動収入から経費を除いた額	20,071,070	円	利用者に支払った賃金総額	14,627,266	円	収支	5,443,804	円
-----------------	------------	---	--------------	------------	---	----	-----------	---

(Ⅲ) 多様な働き方

前年度（R7年度）における取組（全体表「(Ⅲ)多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めている」と選択した場合に記載）

① 免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度

① 免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度を定めている	<input checked="" type="checkbox"/>
-------------------------------	-------------------------------------

② 利用者を職員として登用する制度

② 利用者を職員として登用する制度を定めている	<input checked="" type="checkbox"/>
-------------------------	-------------------------------------

③ 在宅勤務に係る労働条件及び服務規律

③ 在宅勤務に係る労働条件及び服務規律に関する制度を定めている	<input type="checkbox"/>
---------------------------------	--------------------------

④ フレックスタイム制に係る労働条件

④ フレックスタイム制に係る労働条件を定めている	<input type="checkbox"/>
--------------------------	--------------------------

⑤ 短時間勤務に係る労働条件

⑤ 短時間勤務に係る労働条件を定めている	<input checked="" type="checkbox"/>
----------------------	-------------------------------------

⑥ 時差出勤制度に係る労働条件

⑥ 時差出勤制度に係る労働条件を定めている	<input checked="" type="checkbox"/>
-----------------------	-------------------------------------

⑦ 有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度

⑦ 有給休暇の時間単位取得または、計画的付与制度を定めている	<input checked="" type="checkbox"/>
--------------------------------	-------------------------------------

⑧ 傷病休暇等の取得に関する事項

⑧ 傷病休暇等の取得に関する事項を定めている	<input checked="" type="checkbox"/>
------------------------	-------------------------------------

(Ⅳ) 支援力向上

前年度（R7年度）における取組（全体表「(Ⅳ)支援力向上」の各項目に取組あり選択とした場合に記載）

① 研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会

① 研修計画を策定している	<input checked="" type="checkbox"/>
② 外部研修、もしくは内部研修を1回以上実施している	<input checked="" type="checkbox"/>
※研修名 障害者職業生活相談員	
研修講師 独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構	
実施日・受講者数 12月15、16、17日 1人	

② 研修、学会等又は学会誌等において発表

② 研修、学会等又は学会誌等において1回以上発表している	<input type="checkbox"/>
※研修、学会等名	
実施日 月 日	
※学会誌等名	
掲載日 月 日	
発表テーマ	

③ 視察・実習の実施又は受け入れ

③ 先進的事業者の視察・実習の実施している	<input type="checkbox"/>
もしくは、他の事業所の視察・実習を受け入れている	<input checked="" type="checkbox"/>
※先進的事業者名 一般社団法人MOA自然農法文化事業団沖縄支社	
実施日/参加者数 R8 2月18日 1人	
※他の事業所名 ナーシングホーム沖縄美里	
実施日/参加者数 R8 2月12日 2人	

④ 販路拡大の商談会等への参加

④ 販路拡大の商談会や展示会等へ1回以上参加している	<input type="checkbox"/>
※商談会等名	
主催者名	
日時 月 日	
内容	

⑤ 職員の人事評価制度

⑤ 職員の人事評価制度を整備している	<input checked="" type="checkbox"/>
⑥ 当該人事評価制度を周知している	<input checked="" type="checkbox"/>
人事評価制度の制定日 R6年6月1日	
人事評価制度の対象職員数 4名	
うち昇給・昇格を行った者 1名	
当該人事評価制度の周知方法	
・口答周知及び個人別評価又は自己評価シート	

⑥ ピアサポーターの配置

⑥ ピアサポーターを配置している	<input type="checkbox"/>
⑦ 当該ピアサポーターは「障害者ピアサポーター研修」を受講している	<input type="checkbox"/>
※配置期間 月 日～月 日 未定	
就業時間	
職務内容	

⑦ 第三者評価

⑦ 前年度末日から過去3年以内に福祉サービス第三者評価を受けている	<input type="checkbox"/>
※評価を受けた日 月 日	
第三者評価機関	

⑧ 国際標準規格が定めた規格等の認証等

⑧ ISOが制定したマネジメント規格等の認証を受けている	<input type="checkbox"/>
※認証を受けた日 月 日	
規格等の内容	

(Ⅵ) 経営改善計画

⑨ 指定権者である都道府県（指定都市・中核市）へ、経営改善計画書へ提出した	<input type="checkbox"/>
※受理日 年 月 日	

各項目について適宜、実績がわかる情報を追加すること。